

小田 奈津美

緊張感を味わいながらものびのびと発表する逞しい子ども達の姿、そんな子ども達に贈られるホールいっぱいに響き渡る温かい拍手...生活発表会当日は、胸がいっぱいになる瞬間が沢山ありました。

年中組の表現あそびは「オペレッタ」。きりん組の子ども達にとって、そして私にとってもオペレッタは初めての経験でした。子ども達が大好きなお話「ブレーメンの音楽隊」を行うことになり、私は楽しみな反面「練習はどうやって進めていくのいいかな」と不安な気持ちもありました。

しかし、練習を始めるとその不安が一気になりました。「今日もブレーメンやる?」と、目をキラキラさせて聞きに来る子ども達。自分の役を気に入り、役になりきって表現しようとする姿。遊びの中でも、友だちと一緒に歌ったり踊ったりしている姿。「ここはこうした方がいいんじゃない?」と子ども達の中からアイデアが出てくることも何度かありました。お話の世界に入り込んで演じているからこそその姿なのでしょう。私は子ども達から沢山のアイデアと力をもらい、子ども達と一緒に楽しんで進めていくことができました。



生活発表会を終えてからのことです。気が付くと、オペレッタで使った「盗賊のお家」にはビニールテープを使って作ったカーテンや、広告で作ったりボンが付けられていました。発表会前は、遊びに使うことはあっても飾りを付けようとは誰もしなかったのですが、発表会が終わった途端、私に確認することなく自由に飾り付けを始めた子ども達。盗賊のお家からイメージを変えよう、という気持ちが出てきたのでしょう。遊びを発展させていく子ども達の力を感じ、私は嬉しく思いました。

また、飾り付けをしたお家を指差してこんなことを呟いた子がいました。「これ、みんなのお家やもんね」発表会に向けての取り組みの中では、みんなでやり遂げた満足感や充実感を沢山味わうことができ、そんな体験を通して仲間意識も一層高まっていることを『みんなのお家』という言葉聞いて感じました。

今年度も残り1ヶ月余りとなりましたが、大好きな友だちと一緒に過ごす時間を思いきり楽しんで欲しいと思います。私も残りの日々を大切に、子ども達と一緒に素敵な思い出を作っていきたいです。



げんきっこ

NO.10
2012.2

岐阜聖徳学園大学附属幼稚園

暖かな日差しに春の訪れを感じるようになってきました。ふと気がつけば秋に子ども達と植えたプランターのチューリップが可愛い芽を出し始めました。寒い間土の中でエネルギーを蓄え、芽が出て茎を伸ばし、花を咲かせる時を待ちわびているかのようです。自分達の力で足を地にふんばって伸びようとしている子ども達のエネルギーとどこか共通するところがあるように思われます。そんなエネルギーをおさえつけたり、ぼきんと折ったりしてしまうことのないよう大切に育てていきたいものです。

いよいよ今年度も残り少なくなりました。最後の3月は一年の締めくくりとなるよう様々な活動に取り組んでいきますので、健康には気をつけて、元気に登園してください。

<子どもの姿> いろんな所でいろんな人たちと関わって遊んだね。



柳津高齢者福祉センターでおじいちゃんやおばあちゃんと遊んだよ。(20日)



中学生の職場体験(9~10日)



芝生でかけっこをして遊んだよ。



柳津小学校との交流会(8日) みみちゃんクラブでお店屋さんごっこ(21日)



吉田 淑子

我が家が岐阜へ越して来たのが約2年前、年少の冬でした。親子共に今まで仲良くなった友達と別れ、何もかも一からのスタートでした。見知らぬ土地での生活が始まり、不安いっぱいでも附属幼稚園の見学に来たことを昨日の様に思い出します。

見学当日は生活発表会の数日前でした。さすがに先生やお友達の迷惑になると思い入園の時期を迷っていたのですが、園長先生は「大丈夫。今日からでも明日からでも来てください」と、川村先生は「年少さんは舞台上がれるだけで立派なことなんです。立っているだけでもいいんです。気にしないで来てください」とおっしゃってくださいました。それらの温かいお言葉ですごく安心したことを覚えています。きつとここの園児達はいつもこんな温かさに包まれ、安心してのびのび生活しているんだろうなと思いい、すぐに附属幼稚園にお世話になることに決めました。

娘には本当に様々なことにチャレンジさせていただきました。毎日バスから降りた途端、目を輝かせながら「今日逆上がりできたよ!」「あとひとつでチャンピオンになれるよ!!」と報告してくれる姿はとても生き生きしており自信に満ち溢れています。娘の性格にぴったりの取り組みで、案の定娘は目標に向かって惜しみない努力ができる強い心を持ってたように思います。



親の私は絵本読み聞かせが一番印象に残っています。娘の出産以来長く仕事から離れている私にとって、人前で話すことは久しぶりでとても緊張しましたが、その緊張感がなんとも心地よく、2回やらせていただいた今ではその緊張感がやみつきになってしまっているほどです。

この2年間子供だけでなく親にも素晴らしい経験をたくさんさせてくださり、そして親子共々成長させてくれたことに深く感謝申し上げます。この園生活で得た数えきれない全てのことを大切な思い出として新しい生活への自信とつなげていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

<保護者会の活動から> 交通安全教室

21日(火)今年度最後の交通指導はこれまで学んできたことの再確認と年長組を対象に就学前指導を行いました。交通ルールを守って安全な道路の渡り方や歩き方を実践していきましょう。

